

## 収入確保と経費節減の取り組み

### 収入の確保と経費節減

・県民サービスの維持・向上や安定した財政基盤づくりのため、税金の確保に加えて、**広告料収入や自動販売機設置による貸付け、利用予定のない土地の売却**など、積極的に収入の増額確保に努めるとともに、更なる内部管理経費の節減に取り組みます。

#### ○ 公共施設命名権(ネーミングライツ)の売却 29,342千円

- ・群馬県民会館「ベシア文化ホール」 10,000千円 (文化振興課)
- ・敷島公園陸上競技場「正田醤油スタジアム群馬」 7,200千円 (都市計画課)
- ・敷島公園野球場「上毛新聞敷島球場」 5,142千円 (都市計画課)
- ・総合スポーツセンターぐんまアリーナ「ALSOKぐんまアリーナ」 7,000千円 (スポーツ振興課)

#### ○ 広告掲載による収入 15,916千円

- ・県庁舎等への広告掲出 3,736千円 (管財課)
- ・県からの発送用封筒への広告掲載 2,900千円 (総務事務センター・税務課)
- ・ホームページ、広報紙等への広告掲載 9,280千円 (税務課・広報課ほか)

#### ○ 県有財産の有償貸付 181,104千円

- ・県有財産を有料駐車場として活用 8,676千円 (管財課)
- ・自動販売機の設置等による貸付・使用許可 172,428千円 (管財課ほか)

#### ○ 県有土地の売却 199,990千円

- ・利用予定のない県有地の売却 189,990千円 (管財課)
- ・廃川・廃道敷の売却 10,000千円 (監理課)

#### ○ 公用車の一元管理による経費節減 2,668千円

- ・公用車の一元管理 (H24.9月から開始) による効率的な公用車稼働により、計画的に老朽化した車両を廃車等処分し、維持管理費を節減。(管財課)

### 再生可能エネルギー固定価格買取制度を活用した収入確保

・群馬の強みである「水力発電」等、環境に優しい再生可能エネルギーの固定価格買取制度の活用による販売電力料の増収に取り組みます。

#### ○ 再生可能エネルギーの固定価格買取制度適用 564,268千円

- ・板倉ニュータウン太陽光発電所ほか14発電所に適用することにより販売電力料を増収 (企業局発電課)